

会議録（案）

会議の名称	西東京市立中原小学校建替協議会（第3回会議）
開催日時	平成28年1月19日（火） 午後2時から午後3時40分まで
開催場所	練馬区立谷原小学校
出席者	<p><委員>上岡学、沼本禧一、長濱美玲、河野美晴、梅原后代、佐藤裕子、近藤雅代、森辰子、水野伸一郎</p> <p><事務局>南里由美子（教育部特命担当部長）、早川礼成（教育企画課長）、倉本直子（教育企画課企画調整係長）、和田克弘（教育企画課企画調整係主査）、福井光（教育企画課企画調整係主事）、等々力優（学校運営課長）、名古屋勇（学校運営課施設係長）、稲村敬史（学校運営課施設係主任）、田中稔（教育指導課長）、渡部昭司（教育支援課長）</p>
傍聴者	—
議題	<p>1 開会</p> <p>2 建替校の将来像について（学校視察）</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉会</p>
会議資料の名称	資料1 西東京市立中原小学校建替協議会 第3回会議ワークシート
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p><○発言者：発言内容></p> <p>開会</p> <p>議題2 建替校の将来像について（学校視察）</p> <p>○事務局：まずは、視察する学校について、練馬区教育委員会の方に施設概要の説明をお願いします。</p> <p>○練馬区教育委員会：練馬区立中原小学校の施設概要の説明。</p> <p>○事務局：それでは、実際に施設の案内をお願いしたい。</p> <p style="text-align: center;"><校内見学開始></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>[主な視察場所]</p> <p>普通教室、特別支援学級棟、図工室、家庭科室、パソコン室、図書室、体育館、屋上、プールなど</p> </div> <p style="text-align: center;"><校内見学終了></p> <p>○会長：校内見学が終了したが、御意見・質問等あるか。</p> <p>○委員：総工費はどれくらいかかったのか。</p> <p>○練馬区教育委員会：建物に関するものは約35億円で、設計と工事監理を含むものであ</p>	

- る。その他に校庭整備で約1億円かかっている。
- 委員：校舎を使ってみての長所・短所について、情報はるか。
 - 練馬区教育委員会：特別支援学級棟について、明るい居室を目指して設計しているが、逆に太陽光が入ってきてまぶしいという話を学校からいただいている。
 - 委員：私が一番気に入ったのは、プールサイドとプールの更衣室である。着替えてそのまま廊下等を通らずにプールへ行くことができるのは魅力的であると思いました。また、子どもたちがちょっと集えるようなスペースがエレベーターホールのそばにあったのは、楽しいかなと思いました。
 - 委員：明るさが印象的に残った。ガラスについて、強化ガラスを使っているかと思うが、事故等の報告はないか。
 - 練馬区教育委員会：ガラスを押さえるゴムを修理してほしいという要望があったが、そのような報告はない。
 - 会長：教室の廊下側の壁面がガラスであったが、その意図はあるのか。
 - 練馬区教育委員会：この学校に限らずだが、設計の中で、外から見えるようにしてもらいたいという話があった。授業の雰囲気等が外から見えるのだが、子どもたちが落ち着かないという面もあり、調整して今のような設えとなった。他の学校でもそれぞれ調整を行い、決定している。
 - 会長：それで下が擦りガラスとなっているのか。
 - 練馬区教育委員会：そうである。
 - 委員：吹き抜けがとても良いかなと思った。図書室が午後5時まで開放されているということはすごいことであると思った。また、スペースがあり、児童が2倍増えても十分勉強できるような雰囲気、ゆったりしているような雰囲気を感じた。
 - 委員：広さと明るさの面が良いと感じた。その分、校庭が狭くなるという話を聞いたので、校舎と校庭の広さのバランスを上手くとるのが難しいと感じた。また、ガラスと木をふんだんに使っている。学校公開の際に廊下にも、ガラスになっているのでクラスの雰囲気を見ることができ、教室の壁面のガラス化は良いなと思った。
 - 委員：廊下が広く感じた。また、入ってきた時に玄関がすごく明るく、開放感があると思いました。天井が低いかなと最初は思ったが、そこまで違和感はなかった。多目的ホールも光が入ってきていて良いと思った。
 - 委員：この校舎の耐用年数はどれくらいか。建替えに当たり、保護者や地域の方の意見をどのように取り入れたのか。建替前の校舎の良いところをどこかに取り入れているのか。3点お聞きしたい。
 - 練馬区教育委員会：1点目の耐用年数について、鉄筋コンクリート造のもので60年と定めており、60年で建てかえる方針で考えている。2点目について、本校舎の建替えに当たって、西東京市教育委員会と同様に地域の方々に入ってください改築懇談会を設けており、設計等に御意見をいただいている。改築懇談会のメンバーは、学校の校長・副校長をはじめとして、PTAの代表、青少年委員等である。3点目について、この学校は桜が有名で、校章には桜をあしらうとともに開校時には桜を地域の方々と100本植えたという話を聞いています。改築に当たり、この桜を極力残すという視点を持ちつつ取り組んでいった。
 - 委員：屋上緑化の長所・短所等について伺いたい。
 - 練馬区教育委員会：屋上緑化を実施した理由として、環境教育の推進、雨水の再利用などがある。雨水については、貯めたものをポンプアップして水を撒いている。これによって学校全体が冷やされるという効果が考えられる。また、練馬区では改築する際は、文部科学省のエコスクールの認定を受けることになっており、そのためにも屋上緑化を実施している。ただし、メンテナンスフリーということで屋上緑化を導入し

たものの、雑草が生えてしまい、メンテナンスが必要になったことは、当初の想定とは異なったところである。

- 会長：意見交換等については以上とする。練馬区教育委員会の方々におかれましては、色々と御準備いただき感謝する。これまでに会議を重ねてきた中で、イメージを持つことが大切であると感じた。実際の校舎を見せていただき、中原小学校の子どもたちのためにどんな校舎を作れば良いのかそれぞれの委員の中でイメージが湧いてきているのではないか。

議題3 その他

- 事務局：第2回会議の会議録については、次回会議で取り扱いさせていただきます。

閉会